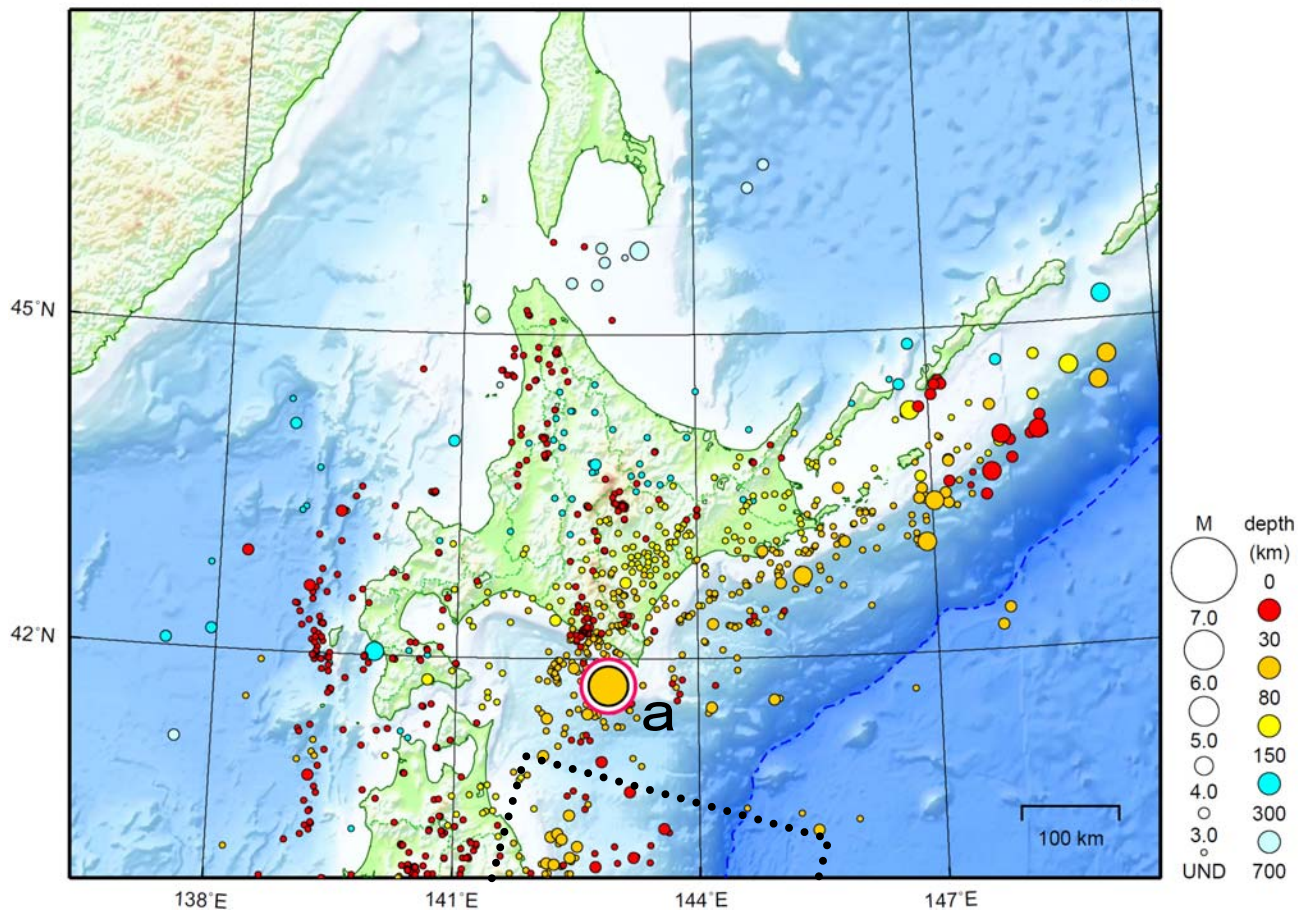


北海道地方

2011/11/01 00:00 ~ 2011/11/30 24:00

N=1130



※ 点線は「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震域を表す

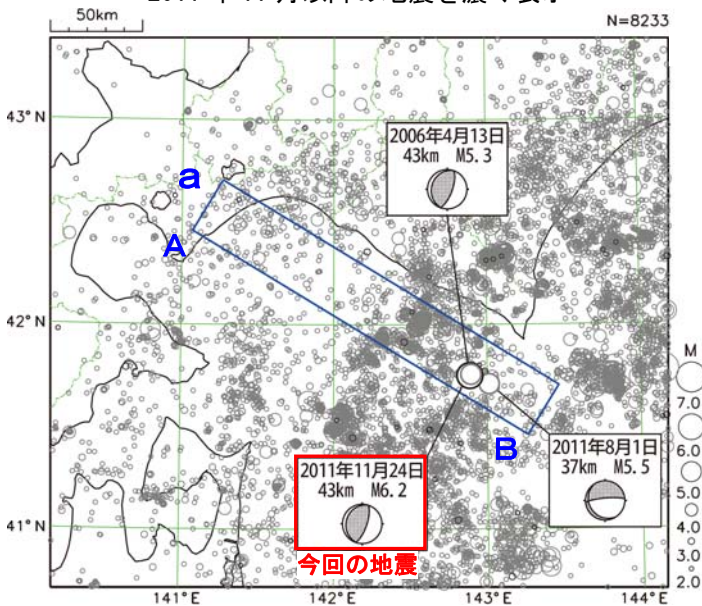
地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

a) 11 月 24 日に浦河沖で M6.2 の地震（最大震度 5 弱）が発生した。

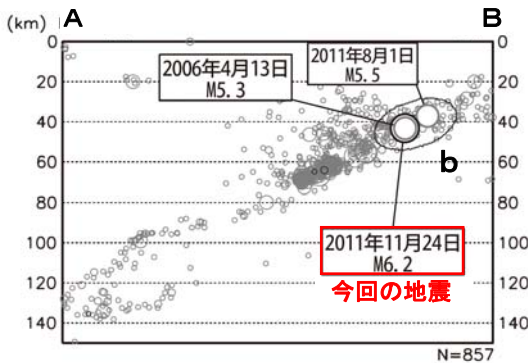
[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

11月24日 浦河沖の地震

震央分布図(2001年10月1日~2011年11月30日、
深さ0~150km、 $M \geq 2.0$)
2011年11月以降の地震を濃く表示

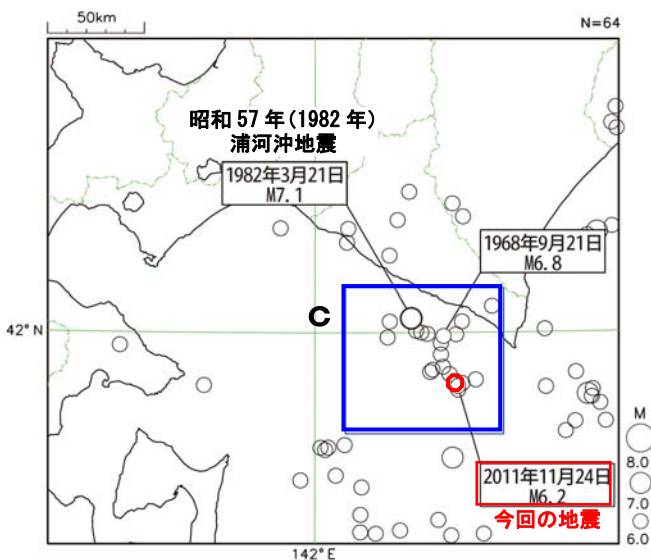


領域a内の断面図(A-B投影)



震央分布図

(1923年8月1日~2011年11月30日、
深さ0~150km、 $M \geq 6.0$)

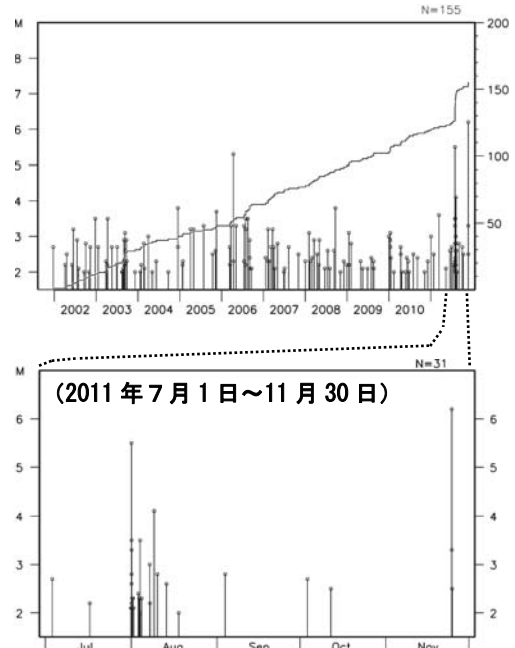


2011年11月24日19時25分に浦河沖の深さ43kmで $M 6.2$ の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震の発震機構は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。

この地震の震源から約10km南東の深さ37kmでは、8月1日にも $M 5.5$ の地震(最大震度4)が発生している。

2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源とほぼ同じ場所で、2006年4月13日に $M 5.3$ の地震(最大震度4)が発生しているが、その後は2011年8月まで $M 5.0$ 以上の地震は発生していなかった。

領域b内の地震活動経過図及び回数積算図



1923年8月以降の活動のうち、今回の地震の震央付近(領域c)で発生した「昭和57年(1982年)浦河沖地震」($M 7.1$ 、最大震度6)では、負傷者167人、建物全半壊25棟の被害が生じたほか(「最新版 日本被害地震総覧」による)、北海道から東北地方の太平洋岸で津波を観測した(津波の最大の高さ: 浦河78cm(検潮記録))。

領域c内の地震活動経過図

